

学びのページ

ちょっと考えてみませんかシリーズ
No.35

「AI」と「私たちの人権」について

1. AI とは？ ～皆さんは、「AI」と聞いて、何を思い浮かべますか？？～

「AI」とは、「人工知能（Artificial Intelligence）」の略であり、近年においては、私たちの日常生活のあらゆる場面で活用されています。

しかし、最近では、「AI」の技術が急速に発展する中で、プライバシーの侵害や差別的な表現が生み出されるなど、深刻な人権侵害も発生しています。

そこで、今回は、「AI」を利用する一人一人が、「AI」を利用した人権侵害の当事者にならないために、「AI」と「私たちの人権」について、一緒に考えてみましょう！

2. 日常生活における「AI」 ～私たちの身の回りで存在する「AI」とは？？～

例えば、スマートフォンやタブレットで外国語を翻訳するときに用いる「自動翻訳機能」や、カメラやレーダーなどのセンサー技術を活用した「自動車運転支援システム」などが挙げられます。

今や「AI」は、私たちの日常生活においては、欠かせないものとなってきていますね！！

自動翻訳機能

自動車運転支援システム

3. AI による人権侵害 ～「AI」の利便性に潜む人権侵害とは～

「AI」を利用した人権侵害には、どのような事例が存在するのでしょうか？

例えば、SNSをはじめとするインターネットを閲覧していると、著名人の顔が写し出された動画が掲載されていることがあります。その中には、本人ではない他者により、あたかも本人が登場しているかのような内容で作成されている動画も存在します。これは、AI 加工や顔認証技術等が濫用されたものであり、事実とは異なる情報が拡散されている恐れがあります。

SNS によるいじめ

事実とは異なる情報の拡散

4. 人権侵害を防ぐために私たち一人一人ができること ～人権侵害の当事者にならないために～

①身近で活用されている「AI」を知る。

②「AI」による情報が「真実である」と決めつけない。

③「AI」を活用した画像や動画を作成するときには、他者の肖像権や意に沿わないものを作成しないように徹底する。

「AI」は、私たちの生活を便利にし、豊かにしてくれています。しかし、その使い方を間違えると、他者を傷つけたり、

自分のプライバシーや個人情報が流出する恐れがあるという認識をもつ必要もあります。利便性の向上に伴い、私たちが予期しない事態へと発展する恐れもあるため、一人一人が、「AI」の特性を理解し、適切な活用方法を身につけていきましょう！！